

議案第45号 副町長の選任について

討論一覧(討論順掲載)

賛成討論 中野まさひろ 議員

町民の皆さまからは、「前町長のハラスメントを防止できなかった、あるいは、有効に対処できなかった役場の幹部職員の皆さんには、何らかの責任があるのではないか」というようなご意見を少なからずいただいております。私は、責任の取り方の最も重要なことは、町長のハラスメントはもちろん、再び東郷町役場内においてハラスメントを起こさないために力を尽くすことであると考えております。「権力は腐敗する傾向を持ち、絶対的な権力は絶対的に腐敗する」と19世紀イギリスの思想家・歴史家ジョン・アクトンは言っています。また、「権力は人を変える」とも言われております。副町長の果たす役割は非常に大きく、特に町長のハラスメントを未然に防ぐ、ハラスメントには至らなくても不適切な言動をしっかりと諫めるそのことを新荻野副町長にお願いし賛成討論といたします。

賛成討論 高木佳子 議員

荻野直樹さんは、平成4年4月に東郷町役場に採用され、経済建設部門に始まり、財政・人事などの管理部門から、経済、環境、学校教育、福祉部門まで、実に様々な部門を幅広く経験され、学生のころから東郷町に親しみ、東郷町に愛着を持ち、行政サービスの推進に取り組んでこられました。町長のトップマネジメントの責務は非常に重く激務であり、町長を支え、行政実務のトップとして取り廻すことはもとより、積極的に政策や企画に、町長の意向を踏まえた上で、政策判断していく立場であり、町政をより安定的に運営していくためにも、30年以上の長きにわたって町政に携わってきた経験は、欠かせない存在となっております。また加えて、人柄は、温厚篤実な性格で、相手の気持ちに寄り添いながらも実直に業務遂行する能力に優れ、議員からも、住民の皆様からも、厚い信頼と安心感を得られる存在であると確信しています。